

Jer

Chapter 51

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

1
וְאֶל־
そして-に-対して
H0413
בָּבֶל
バビロン
H0894
עַל־
に-対して
מְעִיר
奮い立たせる
H5782
הֲנִי
見よ-わたしは
H2009
יְהוָה
主は
H3068
אָמַר
言われた
H0559
כֹּה
このように
H3541
יִשְׁבֵי
住む-者たち
H3427
רִוח
霊を
H7307
קַמְיִלָב
レブカマイの
מִשְׁחִית:
滅ぼす
H7843

主はこう言われる、「見よ、わたしは、滅ぼす者の心を奮い起して、バビロンを攻め、カルデヤに住む者を攻めさせる。

2
וְשַׁלַּחְתִּי
そして-遣わす
H7971
וְלִבְבַל
バビロンに
H0894
זָרִים
異国人を
וְזָרוּהָ
そして-篩い-分ける
H2219
וַיִּבְקֹן
そして-空に-する
H0853
אֶת־
(目的格)
אֶרְצָהּ
その-地を
H0776
כִּי־
なぜなら
H1961
הָיוּ
いた
עָלֶיהָ
それに-対して
H5439
מִסָּבִיב
周囲から
H3117
בַּיּוֹם
その-日に
רָעָה:
わざわいの

わたしはバビロンに、あおぎ分ける者をつかわす。彼らは、その災の日に、四方からこれを攻め、それをあおぎ分けて、その地をむなしにする。

3
אֶל־
に-対して
H0413
יִדְרֹף
引くな
H1869
|יִדְרֹף|
(ケティブ)
H1869
הַדְרֹף
引く-者は
H1869
קִשְׁתּוֹ
その-弓を
H7198
וְאֶל־
そして-に-対して
H0408
יִתְעַל
立ち上がるな
H5927
בְּסוּרֵינוּ
その-よろいに
H5630
וְאֶל־
そして-ない
H0413
תִּחְמְלוּ
惜しむな
H2550
אֶל־
に-対して
H0413
בְּחַרְיָהּ
その-若者たちを
H0970
הַחַרְיָנוּ
聖絶せよ
H3605
כָּל־
すべての
זְבָאוֹת:
その-軍勢を
H3605

射手にはその弓を張らせることなく、よろいを着て立ち上がらせるな。その若き者をあわれむことなく、その軍勢をことごとく滅ぼせ。

4
וְנָפְלוּ
そして-倒れる
H5307
חֲלָלִים
剩られた-者たちは
H0776
בְּאֶרֶץ
その-地に
H3778
כַּשְׂדִּים
カルデヤ人の
וּמְדַקְרִים
そして-刺された-者たちは
H1856
בְּחוּצוֹתֶיהָ:
その-通りに
H2351

彼らはカルデヤびとの地に殺されて倒れ、そのちまたに傷ついて倒れる。

5
כִּי
なぜなら
H3808
לֹא־
ない
אֱלֹמֶן
見捨てられて-いない
H0488
יִשְׂרָאֵל
イスラエルと
H3478
וַיהוָה
そして-ユダは
H3063
מֵאֱלֹהָיו
その-神から
H0430
מִיְהוָה
主から
H3068
זְבָאוֹת
万軍の
כִּי
たとえ
H0776
אֶרְצָהּ
その-地が
H0776
מְלֵאָה
満ちていても
H4390
אֲשָׁם
罪で
H0817
מִקְדוֹשׁ
聖なる-者に-対して
H6918
יִשְׂרָאֵל:
イスラエルの
H3478

イスラエルとユダはその神、万軍の主の捨てられてはいないが、しかしカルデヤびとの地にはイスラエルの聖者に向かって犯した罪が満ちている。

תִּדְמוּ	אֵל-	נַפְשׁוֹ	אִישׁ	וּמִלְטוֹ	בְּבָל	מִתּוֹךְ	וַיִּסּוּ	6
滅ぼされるな	ない	自分の-命を	各自	そして-救え	バビロンの	その-中から	逃げよ	
	H0408	H5315	H0376	H4422	H0894	H8432	H5127	
לָהּ:	מִשְׁלֵם	הוא	גְּמוּלָה	לְיְהוָה	היא	נִקְמָה	עַתָּה	כִּי
それに	報いる	彼は	報いを	主の	これは	復讐の	時	なぜなら
		H1931	H1576	H3068	H1931	H5360	H6256	H5771
								その-咎の-中で

バビロンのうちからのがれ出て、おのおのその命を救え。その罰にまきこまれて断ち滅ぼされてはならない。今は主があだを返される時だから、それに報復をされるのである。

מִיַּיְנָהּ	הָאָרֶץ	כָּל-	מִשְׁכָּרָתָהּ	יְהוָה	בְּיַד-	בְּבָל	זָהָב	כּוֹס-	7
その-ぶどう酒から	地を	全	酔わせる	主の	主の-手にある	バビロンは	金の	金の-杯	
H3196	H0776	H3605	H7937	H3068	H3027	H0894	H2091		
			גוֹיִם:	וַתְּהַלְלוּ	כֵּן	עַל-	גוֹיִם	שָׁתוּ	
			諸国の-民は	狂う	この	それ-ゆえに	諸国の-民は	飲んだ	
								H8354	

バビロンは主の手のうちにある金の杯であって、すべての地を酔わせた。国々はその酒を飲んだので、国々は狂った。

צָרִי	קָחוּ	עֲלֵיהֶם	הִילָלוּ	וַתִּשְׁבֶּר	בְּבָל	נִפְלָהּ	פְּתָאִים	8
乳香を	取れ	その-ために	泣き叫べ	そして-砕かれた	バビロンは	倒れた	突然	
H6875	H3947		H3213	H7665	H0894	H5307	H6597	
				תִּרְפָּא:	אוּלַי	לְמַכְאוֹבָהּ		
				癒されるかも	あるいは	その-痛みの-ために		
				H7495	H0194	H4341		

バビロンはたちまち倒れて破れた。これがために嘆け。その傷のために乳香を取れ。あるいは、いえるかも知れない。

וַיֵּלֶךְ	עֲזָבֶיהָ	נִרְפְּתָהּ	וְלֹא	בְּבָל	אֶת-	(רַפְּיֵנוּ)	[רַפְּאֵנוּ]	9
そして-行こう	捨てよ	癒されない	しかし-ない	バビロンを	(目的格)	癒そうとした	(ケティブ)	
H3212		H7495	H3808	H0894	H0853	H7495	H7495	
עַד-	וַיִּשָּׂא	מִשְׁפָּטָהּ	הַשָּׁמַיִם	אֶל-	נָגַע	כִּי-	לְאָרְצוֹ	אִישׁ
まで	そして-上げられた	その-裁きは	天に	に	届いた	なぜなら	自分の-地へ	各自
H5704	H5375	H4941	H8064	H0413	H5060		H0776	H0376
								שָׁתְקִים:
								雲に
								H7834

われわれはバビロンをいやそうとしたが、これはいえなかった。われわれはこれを捨てて、おのおの自分の国に帰ろう。その罰が天に達し、雲にまで及んでいるからだ。

מַעֲשֵׂה	אֶת-	בְּצִיּוֹן	וַיִּסְפָּרָהּ	בָּאוּ	צְדָקֹתֵינוּ	אֶת-	יְהוָה	הוֹצִיא	10
業いを	(目的格)	シオンにて	そして-物語ろう	来て	われらの-義を	(目的格)	主は	取り出された	
H4639	H0853	H6726		H0935	H6666	H0853	H3068	H3318	
							אֱלֹהֵינוּ:	יְהוָה	
							われらの-神の	主の	
							H0430	H3068	

主はわれわれの正しいことを明らかにされた。さあ、われわれはシオンで、われわれの神、主のみわざを告げ示そう。

11
 מְדִיָּא מְלָכֵי רוּחַ אֶת-יְהוָה הָעִיר הַשְּׁלֵטִים מְלֹאן הַחַצִּים הַבְּרוּ הַבְּרוּ
 メディアの 王たちの 霊を (目的格) 主は 奮い立たせた 矢筒を 満たせ 矢を 磨け
[H4074](#) [H4428](#) [H7307](#) [H0853](#) [H3068](#) [H5782](#) [H7982](#) [H4390](#) [H2671](#) [H1305](#)

נִקְמַת הִיא יְהוָה נִקְמַת כִּי-לְהַשְׁחִיתָהּ מְזֻמָּתוֹ בְּבָבֶל-עַל-כִּי
 復讐 これは 主の 復讐 なぜなら 滅ぼす-こと その-計画は バビロン に-対して なぜなら
[H5360](#) [H1931](#) [H3068](#) [H5360](#) [H7843](#) [H4209](#) [H0894](#)

הַיְכָלֹ:
 その-神殿の
[H1964](#)

矢をとぎ、盾を取れ。主はメディアびとの王たちの心を引き立てられる。主のバビロンに思い図ることは、これを滅ぼすことであり、主があだを返し、その宮のあだを返されるのである。

12
 הַכִּינוּ שְׂמָרִים הַקִּימוּ הַמַּשְׁמָר הַחֲזִיקוּ נִסַּי שְׂאוּ-בְבָבֶל חוֹמֹת אֶל-
 備えよ 番人を 立てよ 見張りを 強めよ 旗を 掲げよ バビロンの 城壁の に-対して
[H8104](#) [H4929](#) [H2388](#) [H5251](#) [H5375](#) [H0894](#) [H2346](#) [H0413](#)

דִּבַּר אֲשֶׁר-אֶת עָשָׂה נָסַי-יְהוָה זָמַם נָסַי כִּי הָאֲרָבִים
 語られたことを それを (目的格) 行った また 主は 計画した また なぜなら 伏兵を
[H1696](#) [H0853](#) [H1571](#) [H3068](#) [H2161](#) [H1571](#) [H0693](#)

בְּבָבֶל: יֹשְׁבֵי אֶל-
 バビロンの 住む-者たち に-対して
[H0894](#) [H3427](#) [H0413](#)

バビロンの城壁に向かって旗を立て、見張りを強固にし、番兵を置き、伏兵を備えよ。主がバビロンに住む者を攻めようと図り、その言われたことを、いま行われるからだ。

13
 קֶצֶף כָּא אוֹצְרֹת רַבֹּת רַבִּים מַיִם עַל-שְׁכֵנֹתַי (שְׁכֵנֹתַי) |
 あなたの-終わりが 来た 宝の 豊かなる 大いなる 水 の-ほとりに 住む-者よ (ケティブ)
[H7093](#) [H0935](#) [H0214](#) [H4325](#) [H7931](#) [H7931](#)

אִמָּתַ כִּנְעָדָ:
 あなたの-貪欲の 尺度
[H1215](#)

多くの水のほとりに住み、多くの財宝を持つ者よ、あなたの終りが来て、その命の糸は断たれる。

14
 כִּלְקֹ אָדָם מְלֹאֲתֵיךָ אִם-כִּי בְנַפְשׁוֹ צְבָאוֹת יְהוָה נִשְׁבַּע
 いなごの-ように 人で 満たさない もし 必ず その-魂を-かけて 万軍の 主は 誓われた
[H3218](#) [H0120](#) [H4390](#) [H5315](#) [H3068](#) [H7650](#)

וְעֲנֵנִי עֲלֶיךָ הַיְדָד: ס
 (段落記号) 勝どきを あなたに-対して そして-あげる
[H1959](#)

万軍の主はみずからをさして誓い、言われる、わたしは必ずあなたのうちに、人をいなごのように満たす。彼らはあなたに向かって、かちどきの声をあげる。

15
 נֹטָה וּבְתוֹנָתוֹ בְּחָכְמָתוֹ תִּבְלֵ מְכִינּוֹ בְּכֹחוֹ אֶרֶץ עָשָׂה
 広げられた そして-その-英知で その-知恵で 世界を 定められた その-力で 地を 造られた
[H5186](#) [H8394](#) [H2451](#) [H8398](#) [H0776](#)

שָׁמַיִם:
 天を
[H8064](#)

主はその力をもって地を造り、その知恵をもって世界を建て、その悟りをもって天をのべられた。

16
 לְקוֹלִי תִתְּנוּ תְּמוּנָה הַמּוֹן מַיִם בַּשָּׁמַיִם וַיַּעַל נִשְׁאִים מִקְצֵה־ אֲרֶץ כְּרִקִּים
 その-声に 与える 大量の 水を 天に 雲を 地の-果てから 地の 稲妻を
 H5414 H4325 H8064 H5927 H0776

לְמַטַּר עָשָׂה רִיחַ מֵאֲצִרְתּוֹ:
 その-ために 造られた 風を その-倉から
 H4306 H7307 H3318 H0214

彼が声を出されると、天に多くの水のざわめきがあり、また地の果から霧を立ちあがらせられる。彼は雨のためにいなびかりをおこし、その倉から風を取り出される。

17
 נִבְעַר כָּל־ אָדָם מִדַּעַת הַבַּיִשׁ כָּל־ צַרְף־ מִפְסָל כִּי
 愚かに-なる 全ての 人は 知識から 辱められる 全ての 金細工師は 偶像に-よって なぜなら
 H3605 H0120 H1847 H3001 H6884 H6459

וְלֹא־ נִסְכּוֹ שָׁקֵר רִיחַ כָּם:
 そして-ない その-鑄像は 偽り 息は その-中に
 H3808 H5262 H7307

すべての人は愚かで知恵がなく、すべての金細工師はその造った偶像のために恥をこうむる。その偶像は偽り物で、そのうちに息がないからだ。

18
 הַבָּל הֵמָּה מַעֲשֵׂה תַעֲתָעִים בְּעֵת פְּקֻדָּתָם יֵאָבְדוּ
 空しい それらは わざ 欺きの その-時に その-罰の 滅びる
 H1892 H1992 H4639 H8595 H6256 H6486 H0006

それらは、むなしなもの、迷いのわざである。罰せられる時になれば滅びるものである。

19
 לֹא־ כְּאֵלֶּה חֶלֶק יַעֲקֹב כִּי־ יוֹצֵר הוּא
 ない これらの-ようではない 分け-前は ヤコブの なぜなら 造り-主 彼である
 H3808 H0428 H3290 H3335 H3605 H1931

וְשָׁבַט נַחֲלָתוֹ יְהוָה צְבָאוֹת שָׁמוֹ:
 そして-柀 主 万軍の その-名は (段落記号)
 H7626 H5159 H3068 H8034

ヤコブの分である彼はこのようなものではない、彼は万物の造り主だからである。イスラエルは彼の嗣業としての部族である。彼の名は万軍の主という。

20
 מִפִּי־ אַתָּה מַפְיֵן בָּךְ וְנִפְצַתִּי לִי מִלְחָמָה וְנִפְצַתִּי
 打ち-砕く-槌よ あなたは わたしにとって 戦いの-道具 戦いの あなたで
 H4661 H4421 H3627

וְהִשָּׁחַתִּי גוֹיִם מִמְּלָכוֹת:
 そして-滅ぼす 諸国を 王国を
 H7843 H4467

おまえはわたしの槌であり、戦いの武器である。わたしはおまえをもってすべての国を砕き、おまえをもって万国を滅ぼす。

21
 וְנִפְצַתִּי בָךְ סוֹס וְרֹכְבוֹ וְנִפְצַתִּי רֶכֶב וְרֹכְבוֹ
 そして-打ち-砕く その-騎手を 馬と あなたで その-御者を
 H7843 H7392 H7392

おまえをもってわたしは馬と、その騎手とを砕き、おまえをもって戦車とそれに乗る者とを砕く。

וְנַעַר זָקֵן בָּךְ וְנִפְצַתִּי וְאִשָּׁה אִישׁ בָּךְ וְנִפְצַתִּי 22
 そして-若者を 老人と あなたで そして-打ち-砕く そして-女を 男と あなたで そして-打ち-砕く
[H5288](#) [H2205](#) [H0802](#) [H0376](#)

וּבְתוּלָהּ: בְּחוּר בָּךְ וְנִפְצַתִּי
 そして-若い-女を 若い-男と あなたで そして-打ち-砕く
[H1330](#) [H0970](#)

わたしはおまえをもって男と女とを砕き、おまえをもって老いた者と幼い者とを砕き、おまえをもって若い者と、おとめとを砕く。

אֹכֵל בָּךְ וְנִפְצַתִּי וְעֶרְוֹ רֹעֵה בָּךְ וְנִפְצַתִּי 23
 農夫と あなたで そして-打ち-砕く その-群れを 牧者と あなたで そして-打ち-砕く
[H0406](#) [H5739](#)

וּסְגָנִים: פְּחוֹת בָּךְ וְנִפְצַתִּי וְצִמְדוֹ
 そして-太守を 総督と あなたで そして-打ち-砕く その-くびきを
[H5461](#) [H6346](#) [H6776](#)

わたしはおまえをもって、羊飼と、その群れとを砕き、おまえをもって農夫と、くびきを負う家畜とを砕き、おまえをもっておさたちと、つかさたちとを砕く。

כָּל- אֶת כַּשְׂדִּים יוֹשְׁבֵי וְיִלְכָּל לְבָבָל וְשַׁלְּמֵי 24
 すべての (目的格) カルデヤの 住む-者たちに そして-すべての バビロンに そして-報いる
[H3605](#) [H0853](#) [H3778](#) [H3427](#) [H3605](#) [H0894](#)

ס יְהוָה: נָאִם לְעֵינֵיכֶם בְּצִיּוֹן עָשׂוּ אֲשֶׁר- רַעְתָּם
 (段落記号) 主は 言われる あなたがたの-目の-前で シオンにて 行った それらが その-悪を
[H3068](#) [H5002](#) [H6726](#)

わたしはバビロンとカルデヤに住むすべての者と共に、彼らがシオンで行ったもろもろの悪しき事のために、あなたがたの目の前で報いをする、主は言われる。

כָּל- אֶת- הַמְּשָׁחִית יְהוָה נָאִם- הַמְּשָׁחִית הַר אֱלֹהֶיךָ הַנְּנִי 25
 全 (目的格) 滅ぼす 主は 言われる 滅ぼす 山よ あなたに-対する 見よ-わたしは
[H3605](#) [H0853](#) [H7843](#) [H3068](#) [H5002](#) [H4889](#) [H2022](#) [H0413](#) [H2009](#)

מִן- וְנִלְגַלְתִּיךָ עָלֶיךָ יָדִי אֶת- וְנָטִיתִי הָאָרֶץ
 から そして-転がし-落とす あなたの-上に わたしの-手を (目的格) そして-伸べる 地を
[H1556](#) [H3027](#) [H0853](#) [H5186](#) [H0776](#)

שָׂרְפָה: לְהַר וְנִתְתִּיךָ הַסְּלָעִים
 焼けた 焚けた-山と そして-する 岩々から
[H8316](#) [H2022](#) [H5414](#) [H5553](#)

主は言われる、全地を滅ぼし尽す滅ぼしの山よ、見よ、わたしはおまえの敵となる、わたしは手をおまえの上に伸べて、おまえを岩からころばし、おまえを焼け山にする。

כִּי- לְמוֹסְדוֹת וְאֶבֶן לְפָנָה אֶבֶן מִמְּךָ יִקְחוּ וְלֹא- 26
 なぜなら 土台の-ための そして-石を 隨の-ための 石を あなたから 取る そして-ない
[H4146](#) [H0068](#) [H6438](#) [H0068](#)

יְהוָה: נָאִם- תְּהִיָּה עוֹלָם שְׁמֹמֹת
 主は 言われる なる 永遠の 永遠の-荒地と
[H3068](#) [H5002](#) [H1961](#) [H5769](#)

主は言われる、人がおまえから石を取って、隅の石とすることなく、また礎とすることもない。おまえはいつまでも荒地地となっている。

27 שָׂאוּ- 掲げよ 27 גִּם 旗を 27 בָּאָרֶץ 地に 27 תִּקְעוּ 吹け 27 שׁוּפָר 角笛を 27 בְּגוֹיִם 諸国の-民に 27 קְדִישׁוּ 聖別せよ 27 עָלֶיהָ それに-対して 27 גּוֹיִם 諸国を 27 הַשְּׂמִיעוּ 聞かせよ 27 H8085 H5375 H5251 H0776 H8628 H7782 H6942 H6942

טַבָּטָר 將軍を 27 עָלֶיהָ それに-対して 27 פָּקְדוּ 任命せよ 27 וְאַשְׁכְּנֵנּוּ 27 מִי 27 אֲרָרַט 27 מַמְלְכוֹת 27 עָלֶיהָ 27 H2951 H4467 H0780 H4508 H0813 H4428 H4428

הָעֵלֶוּ- 27 קוֹס 27 כִּי־לֵק 27 סָמַר : 27 H5927 H3218 H5569

地に旗を立て、国々のうちにラッパを吹き、国々の民を集めてそれを攻め、アララテ、ミンニ、アシケナズの国々をまねいてそれを攻め、軍の長を立ててそれを攻め、群がるいなごのように馬を上り行かせよ。

28 קְדִישׁוּ 聖別せよ 28 עָלֶיהָ それに-対して 28 גּוֹיִם 諸国を 28 אֶת- (目的格) 28 מְלִכֵי 王たちを 28 מְדִיָּא 28 אֶת- (目的格) 28 פְּחוּתֵיהָ 28 H6942 H0853 H4428 H4074 H0853 H6346 H0853

וְאֶת- (目的格) 27 וְאֶת- (目的格) 27 כָּל- 27 אֶרֶץ 27 מְמַשְׁלָתָו : 27 H0853 H3605 H5461 H0853 H3605 H0776 H3605 H4475 H0776 H3605 H0853

国々の民を集めてそれを攻め、メディアびとの王たちと、そのおさたち、つかさたち、およびすべての領地の人々を集めてこれを攻めよ。

29 וְתִרְעַשׁ 29 וְתַחַל 29 כִּי 29 קָמָה 29 עַל- 29 בְּבָבֶל 29 מַחְשְׁבוֹת 29 יְהוָה 29 H7493 H0776 H0894 H0894 H0894 H0894 H0894 H0894 H0894

לְשׁוֹם 27 אֶת- (目的格) 27 אֶרֶץ 27 בְּבָבֶל 27 לְשִׁמְהָ 27 מֵאִין 27 יוֹשֵׁב : 27 H0853 H0776 H0894 H08047 H0369 H3427 H0853 H0776 H0894 H0894 H0894

その地は震い、かつもだえ苦しむ、主がその思い図ることをバビロンにおこない、バビロンの地を、住む人なき荒地とされるからだ。

30 חָרְלוּ 27 גְּבוּרֵי 27 בְּבָבֶל 27 לְהִלָּחֵם 27 יֹשְׁבוֹ 27 בְּמִצְדּוֹת 27 נִשְׁתָּה 27 גְּבוּרָתָם 27 הָיוּ 27 H2308 H1368 H0894 H3427 H4679 H5405 H1369 H1961 H2308

לְנָשִׁים 27 הַצִּיתוּ 27 מִשְׁכְּנֹתֶיהָ 27 נִשְׁבְּרוּ 27 בְּרִיחֶיהָ : 27 H0802 H3341 H4908 H7665 H1280 H0802 H3341 H4908 H7665 H1280

バビロンの勇士たちは戦いをやめて、その城にこもり、力はうせて、女のようになる。その家は焼け、その貫の木は砕かれる。

31 רָץ 27 לְקִרְאָתָּהּ 27 רָץ 27 יָרוּץ 27 וּמְנִיד 27 לְקִבְּלָתָּהּ 27 מְנִיד 27 H7323 H7125 H7323 H7323 H5046 H7125 H5046 H7323 H7125 H5046

לְהַגִּיד 27 לְמֶלֶךְ 27 כִּי- 27 נִלְכְּדָה 27 עִירוֹ 27 מִקְצָה : 27 H5046 H4428 H0894 H4428 H5046 H4428 H5046 H4428 H5046

飛脚は走って飛脚に会い、使者は走って使者に会い、バビロンの王に告げて、町はことごとく取られ、

מֵאִין	וּשְׂרָקָה	שָׁמָּה	תַּנִּים	מְעוֹן	וּלְגִלִּים	וּבְבֶל	וְהִיְתָה	37
住む-者の-ない	そして-嘲笑	荒地地と	山犬の	住まい	石の-山に	バビロンは	そして-なる	
H0369	H8322	H8047		H4583	H1530	H0894	H1961	

וְיֹשֵׁב:
地と
[H3427](#)

バビロンは荒塚となり、山犬のすまいとなり、驚きとなり、笑いとなり、住む人のない所となる。

אֲרִיֹת:	כְּנֹרֵי	נֶעֱרֵי	יִשְׁאֲנוּ	כְּכַפְרִים	יַחְדָּו	38
獅子の	獅子の-子の-ように	うなる	ほえる	若獅子の-ように	共に	
	H1484	H5286	H7580			

彼らはししのように共にほえ、若いししのようにほえる。

יֵעֲלֹזוּ	לְמַעַן	וְהִשְׁכַּרְתִּים	מִשְׁתֵּיהֶם	אֶת-	אֲשִׁית	בְּחֹמֹם	39
喜ぶ-ために	それは	そして-酔わせる	その-宴を	(目的格)	わたしは-僞える	その-熱気の中	
H5937	H4616	H7937	H4960	H0853	H7896	H2527	
יְהוָה:	נֹאֵם	יִקְיֹצוּ	וְלֹא	עוֹלָם	שְׁנַת-	וְיִשְׁנוּ	
主は	言われる	目覚めない	そして-ない	永遠の	永遠の-眠りを	そして-眠り	
H3068	H5002	H6974	H3808	H5769	H8142	H3462	

彼らの欲の燃えている時、わたしは宴を設けて彼らを酔わせ、彼らがついに気を失って、ながい眠りにいり、もはや目をさますことのないようにしようと主は言われる。

עֲתוּדִים:	עִם-	כְּאֵילִים	לְטַבּוּחַ	כְּכֹרִים	אֲזַרְיָהֶם	40
雄やぎと	共に	雄羊の-ように	屠殺場へ	羊の-ように	下らせる	
H6260			H2873		H3381	

わたしは彼らを小羊のように、また雄羊や雄やぎのように、ほふり場に下らせよう。

הָאָרֶץ	כָּל-	תְּהַלֵּלָהּ	וַתִּתְפַּשֵּׂן	שִׁשְׁיָךְ	נִלְכְּדָה	אֵיךְ	41
地の	全	賛美	そして-捕らえられた	シェシヤクは	陥落した	どのようにして	
H0776	H3605	H8416	H8610	H8347	H3920		
		בְּגוֹיִם:	בְּבֶל	לְשָׂמָּה	הִיְתָה	אֵיךְ	
		諸国の-中で	バビロンは	荒地地に	なった	どのようにして	
			H0894	H8047	H1961		

ああ、バビロンはついに取られた、全地の人の、ほめたたえた者は捕えられた。ああ、バビロンはついに国々のうちに驚きとなった。

נִכְסְתָהּ:	גִּלְיֹ	בְּהַמּוֹן	הַיָּם	בְּבֶל	עַל-	עָלָהּ	42
覆われた	その-波で	大量の	海が	バビロン	に-対して	上った	
H3680	H1530		H3220	H0894		H5927	

海はバビロンにあふれかかり、どよめく波におおわれた。

בְּהֵן	יֹשֵׁב	לֹא-	אֶרֶץ	וְעֵרְבָהּ	צִיָּה	אֶרֶץ	לְשָׂמָּה	עָרֶיהָ	הָיוּ	43
その-中に	住む	ない	地	そして-荒野の	乾いた	地	荒地地に	その-町々は	なった	
	H3427	H3808	H0776	H6160	H6723	H0776	H8047		H1961	
		אָדָם:	בֶּן-	בְּהֵן	יַעֲבֹר	וְלֹא-	אִישׁ	כָּל-		
		人の	子は	その-中を	通り-過ぎない	そして-ない	人も	いかなる		
		H0120		H2004		H3808	H0376	H3605		

その町々は荒れて、かわいた地となり、砂原となり、住む人のない地となる。人の子はひとりとしてそこを過ぎることはない。

גַּם־ יִשְׂרָאֵל חָלְלִי לִנְפֹל כְּבָבֶל גַּם־ 49
 また イスラエルの 刺し-殺された-者たちよ 倒れなければならない バビロンは また
[H1571](#) [H3478](#) [H5307](#) [H0894](#) [H1571](#)

חָלְלִי כָּל־ הָאָרֶץ: לְכַבֵּל נָפְלוּ
 刺し-殺された-者たちよ 地の 全ての 倒れた バビロンのために
[H0776](#) [H3605](#) [H5307](#) [H0894](#)

イスラエルの殺された者たちのために、バビロンは倒れなければならない、バビロンのために全地の殺された者は倒れたのだ。

יְהוָה אֶת־ מִרְחֹק זָכְרוּ תַעֲמְדוּ אֶל־ הַלְכוּ מִחֶרֶב פָּלְטִים 50
 主を (目的格) 遠くから 思い出せ 立ち止まるな 立ち止まるな 行け 剣から 逃れた-者たちよ
[H3068](#) [H0853](#) [H7350](#) [H2142](#) [H5975](#) [H0408](#) [H1980](#) [H2719](#)

לְבַבְכֶם: עַל־ תַּעֲלֶה וִירוּשָׁלַם
 あなたがたの-心に の-上に 上って-来るように そして-エルサレムが
[H3824](#) [H5927](#) [H3389](#)

つるぎをのがれてきたあなたがたは、行け、立ちとどまってはならない。遠くから主を覚え、エルサレムを心にとめよ。

זָרִים בָּאוּ כִי־ פָנִינוּ כָל־מָנָה כִסְתָה חֲרָפָה שָׁמַעְנוּ כִי־ בָשָׁנוּ 51
 異国人が 来た なぜなら 私たちの-顔を 恥が 覆った 恥辱を 聞いた なぜなら 恥じている
[H0935](#) [H6440](#) [H3639](#) [H3680](#) [H2781](#) [H8085](#) [H0954](#)

ס
 (段落記号) יְהוָה: בֵּית מִקְדָּשִׁי עַל־
 主の 家の 聖所に の-上に
[H3068](#) [H4720](#)

『われわれはののしりを聞いたので、恥じている。異邦人が主の宮の聖所にはいったので、恥がわれわれの顔をおおった』。

פְּסִילֶיהָ עַל־ וּפְקַדְתֵּי יְהוָה נֹאֵם־ בָּאִים יָמִים הַנֶּהֱ־ לָכֵן 52
 その-偶像を の-上に そして-裁く 主は 言われる 来ている 日々が 見よ それゆえ
[H6456](#) [H3068](#) [H5002](#) [H0935](#) [H3117](#) [H2009](#)

חָלְלִי: יֵאָמֵר אֶרְצָה וּבְכָל־
 刺し-殺された-者が うめく その-地で そして-すべての
[H0602](#) [H0776](#) [H3605](#)

主は言われる、それゆえ見よ、わたしがその偶像を罰する日が来る、傷つけられた者が、その全国にうめくようになる。

עֲזָה מְרוֹם תְּבַצֵּר וְכִי־ הַשָּׁמַיִם כְּבָבֶל תַּעֲלֶה כִי־ 53
 その-力の 高みを 要塞化しても そして-たとえ 天に バビロンが 上ったとしても たとえ
[H5797](#) [H4791](#) [H1219](#) [H8064](#) [H0894](#) [H5927](#)

ס
 (段落記号) יְהוָה: נֹאֵם־ לָהּ שָׂדֵדִים יָבֹאוּ מֵאֲתֵי
 主は 言われる 彼女に 略奪者たちが 来る わたしから
[H3068](#) [H5002](#) [H7703](#) [H0935](#) [H0854](#)

たとえバビロンが天に上っても、その城を高くして固めても、滅ぼす者はわたしから出て、これに臨むと主は言われる。

כְּשָׂדִים: מֵאֲרָץ נְדוּל וְשֹׁבֵר מִכְּבָבֶל קוֹל זַעֲקָה 54
 カルデアの の-地から 大きな そして-崩壊が バビロンから 叫びの 声が
[H3778](#) [H0776](#) [H7667](#) [H0894](#) [H2201](#)

聞け、バビロンの叫びを、カルデアびとの地に起る大いなる滅びの騒ぎ声を。

55
 נָדוּל קוֹל מִמְּנָה וְאָבַד בְּבָבֶל אֶת־ יְהוָה שָׂרַר כִּי־
 大きな 声を そこから そして-失わせた バビロンを (目的格) 主は 滅ぼしている なぜなら
[H0006](#) [H0894](#) [H0853](#) [H3068](#) [H7703](#)

וְהָמּוּ נְלִיָּהֶם כְּמַיִם רַבִּים נָתַן שִׁאוֹן קוֹלָם:
 その-声の 騒音が 響き渡った 多くの 大水の-ように その-波は そして-うなった
[H7588](#) [H5414](#) [H4325](#) [H1530](#) [H1993](#)

主がバビロンを滅ぼし、その大いなる声を絶やされるのだ。その波は大水のように鳴りとどろき、その声はひびき渡る。

56
 נְבוּרֵיהָ וְנִלְכְּדוּ שׁוּרְרֵי בְבָלָּ עַל־ עָלְיָהּ בָּא כִי־
 その-勇士たちは そして-捕らえられた 略奪者が バビロンに の-上に 彼女の-上に 来た なぜなら
[H1368](#) [H3920](#) [H7703](#) [H0894](#) [H0935](#)

חַתְּתָהּ קִשְׁתּוֹתָם כִּי אֵל נְמִלּוֹת יְהוָה שְׁלֹם יִשְׁלָם:
 砕かれた その-弓は なぜなら 神は 報いの 主は 報いられる 必ず
[H3068](#) [H1578](#) [H0410](#) [H7198](#) [H2865](#)

滅ぼす者がこれに臨み、バビロンに来た。その勇士たちは捕えられ、その弓は折られる。主は報いをする神であるから必ず報いられるのだ。

וְהִשְׁכַּרְתִּי שָׂרֵיהָ וְהִשְׁכַּמְתִּי פַחוֹתֶיהָ
 その-大臣たちを そして-その-知者たちを その-総督たちを
[H8269](#) [H2450](#) [H6346](#)

וְסִנְיָיָהּ וְנְבוּרֵיהָ וְיִשְׁנִי וְשָׁנַת־ עוֹלָם וְלֹא
 そして-その-副総督たちを そして-その-勇士たちを そして-眠る 永遠の-眠りを 永遠の そして-ない
[H5461](#) [H1368](#) [H3462](#) [H8142](#) [H5769](#) [H3808](#)

וְיִקְצִו נְאֻם־ הַמֶּלֶךְ יְהוָה צְבָאוֹת שְׁמוֹ:
 目覚めることは 言われる 王の 主 万軍の その-名は
[H5002](#) [H4428](#) [H3068](#) [H8034](#)

わたしはその君たちと知者たち、おさたち、つかさたち、および勇士たちを酔わせる。彼らは、ながい眠りにいり、目をさますことはない。万軍の主と呼ばれる王がこれを言わせる。

58
 כֹּה־ אָמַר יְהוָה צְבָאוֹת חֻמוֹת בְּבָלָּ הַרְחִיבָה עָרֶעַר תִּתְעַרְעַר
 言われた こう 主は 万軍の 城壁は バビロンの 広い 徹底的に 壊される
[H3541](#) [H0559](#) [H3068](#) [H2346](#) [H0894](#) [H7342](#) [H6209](#) [H6209](#)

וְשַׁעְרֶיהָ וְהַגְּבוּהִים בָּאֵשׁ יִצְתּוּ וְיִנְעוּ עַמִּים בְּרִי־ רִיק
 そして-その-門は 高い 火で 然やされる そして-労した 諸国の-民は 無駄の-ために 空しく
[H8179](#) [H1364](#) [H0784](#) [H3341](#) [H3021](#) [H1767](#) [H7385](#)

וְלְאֻמִּים בְּרִי־ אֵשׁ וְיִנְעוּ:
 そして-諸国の-民は 火の-ために 火の そして-疼れ果てる
[H3816](#) [H1767](#) [H0784](#) [H3286](#)

万軍の主はこう言われる、バビロンの広い城壁は地にくずされ、その高い門は火に焼かれる。こうして民の労苦はむなしくなり、国民はただ火のために疲れる」。

59
 הַדְּבָרִים אֲשֶׁר־ וַצִּוֶּהָ יְרֵמְיָהוּ הַנְּבִיאַת אֶת־ שְׁרָיָה בֶן־ יִרְיָה בֶן־
 言葉である それは 命じた エレミヤが 預言者の (目的格) セラヤに 息子の ネリヤの 息子の
 H1697 H6680 H3414 H5030 H0853 H8304 H5374

מַחֲסֵיהָ בָּלְכָתוּ אֶת־ צִדְקִיָּהוּ מֶלֶךְ־ יְהוּדָה בָּבֶל בְּשָׁנַת הָרְבַעִית
 マヒセヤの 行った-時に と共に ツィデキヤと 王の ユダの バビロンに その-年に 第四の
 H4271 H3212 H0854 H6667 H4428 H3063 H0894 H8141 H7243

לְמַלְכוֹ וּשְׁרָיָה שָׂר מְנוּחָה:
 その-治世の そして-セラヤは 宴会の-長であった 宿泊の
 H8304 H4496 H8269

マアセヤの子であるネリヤの子セラヤが、ユダの王ゼデキヤと共に、その治世の四年にバビロンへ行くとき、預言者エレミヤがセラヤに命じた言葉。セラヤは宿営の長であった。

60
 וַיִּכְתֹּב יְרֵמְיָהוּ אֶת־ כָּל־ הָרְעָה אֲשֶׁר־ תָּבוֹא אֵל־ בָּבֶל
 そして-書いた エレミヤは すべての (目的格) わざわいを それは 来る の-上に バビロンに
 H3789 H3414 H0853 H3605 H0935 H0413 H0894

אֵל־ סֵפֶר אֶתְדֹ אֶת־ כָּל־ הַדְּבָרִים הָאֵלֶּה הַכְּתוּבִים אֵל־ בָּבֶל:
 の-上に 卷物に 一つの (目的格) すべての 言葉を これらの 書かれた に-対して バビロンに
 H0413 H0259 H0853 H3605 H1697 H0428 H3789 H0413 H0894

エレミヤはバビロンに臨もうとするすべての災を巻物にするした。これはすなわちバビロンの事についてするしたすべての言葉である。

61
 וַיֹּאמֶר יְרֵמְיָהוּ אֵל־ שְׁרָיָה כְּבֹאֲךָ בָּבֶל וּרְאִיתָ
 そして-言った エレミヤは に-対して セラヤに あなたが-来た-時に バビロンに そして-見て
 H0559 H3414 H0413 H8304 H0935 H0894 H7200

וְקִרְאתָ אֶת־ כָּל־ הַדְּבָרִים הָאֵלֶּה:
 そして-読め すべての (目的格) 言葉を これらの
 H7121 H0853 H3605 H1697 H0428

エレミヤはセラヤに言った、「あなたはバビロンへ行ったならば、忘れることなくこのすべての言葉を読み、

62
 וַאֲמַרְתָּ וַיהוָה אַתָּה דְבַרְתָּ אֵלַי הַמָּקוֹם הַזֶּה לְהַכְרִיתוֹ
 そして-言え 主よ あなたは 語られた に-対して この-場所に この-場所を 滅ぼすために
 H0559 H3068 H1696 H0413 H4725 H2088 H3772

לְבִלְתִּי הָיִיתָ בּוֹ יוֹשֵׁב לְמֵאֲדָם וְעַד־ בְּהֵמָה כִּי־
 いない-ように いる-ことが そこに 住む-者が 人から そして-まで 家畜まで なぜなら
 H1115 H1961 H3427 H0120 H5704 H0929

שְׁמֹמֹת עוֹלָם תִּהְיֶה:
 永遠の-廃墟 永遠の となる
 H5769 H1961

そして言いなさい、『主よ、あなたはこの所を滅ぼし、人と獣とを問わず、すべてここに住む者のないようにし、永久にここを荒れ地としようと、この所について語られました』と。

63
 וַהֲיָה כְּכִלְתֶּךָ לְקֹרֵא אֶת־ הַסֵּפֶר הַזֶּה תִּקְשָׁר עָלָיו
 そして-なる あなたが-読み-終えた-時に 読むことを (目的格) 巻物を この 縛れ それに
 H1961 H3615 H7121 H0853 H2088 H7194

אֶבֶן וַהֲשַׁלְכְתוּ אֵלַי־ תוֹדֹ אֶת־ יוֹשְׁבֵי־
 石を の-中に 真ん中に ユーフラテスの
 H0068 H7993 H0413 H8432 H6578

あなたがこの巻物を読み終ったならば、これに石をむすびつけてユフラテ川の中に投げこみ、

הָרָעָה מִפְּנֵי תִּקְוֹם וְלֹא- בָּבֶל תִּשְׁקַע כְּכֹה וְאָמַרְתָּ
 わざわいの 前から 上がることは そして-ない バビロンは 沈む このように そして-言え
[H6440](#) [H3808](#) [H0894](#) [H8257](#) [H3602](#) [H0559](#)

יְרֵמְיָהוּ: דְּבָרַי הִנֵּה עַד- וַיַּעֲפוּ עָלֶיהָ מָבִיא אֲנֹכִי אֲשֶׁר
 エレミヤの 言葉は である ここまで そして-疼れ果てる 彼女の-上に もたらず わたしが それは
[H3414](#) [H1697](#) [H2008](#) [H5704](#) [H3286](#) [H0935](#) [H0595](#)

ס

(段落記号)

そして言いなさい、『バビロンはこのように沈んで、二度と上がってこない。わたしがこれに災を下すからである』と。ここまではエレミヤの言葉である。